

A silhouette of a person wearing a cap and a jacket, standing on a dark horizon and holding the sun in their hands. The background is a bright sunset sky with clouds and distant mountains.

Tracを

顧客に公開する

2010/9/10 Shibuya.trac  
Ryutaro "Ryuzee" YOSHIBA

自己紹介

Ryuzee



@ryuzee

<http://www.ryuzee.com/>

# 認定スクラムマスター

現場の生産性向上のコーチ

オープンソース開発者、翻訳者

Shibuya.tracのスタッフ

TIS,野村総合研究所を経てベンチャーのCTO



**WARNING**

**Bear**

**in Area**

Government of Alberta

Wildlife Act & Provincial Parks Act

## 本日の話のコンテキスト

- 一次請け
- 既にそのお客さんとは付き合いがある
- お客さんのリテラシーはそれなりに高い
- 開発方法は**アジャイル** (Scrum)

アジャイルのおさらい

# Manifesto for Agile Software Development

We are uncovering better ways of developing software by doing it and helping others do it.

Through this work we have come to value:

**Individuals and interactions** over processes and tools

**Working software** over comprehensive documentation

**Customer collaboration** over contract negotiation

**Responding to change** over following a plan

That is, while there is value in the items on the right, we value the items on the left more.

Kent Beck

Mike Beedle

Arie van Bennekum

Alistair Cockburn

Ward Cunningham

Martin Fowler

James Grenning

Jim Highsmith

Andrew Hunt

Ron Jeffries

Jon Kern

Brian Marick

Robert C. Martin

Steve Mellor

Ken Schwaber

Jeff Sutherland

Dave Thomas

# Scrumとは？

## 役割

- プロダクトオーナー
- スクラムマスター
- チーム

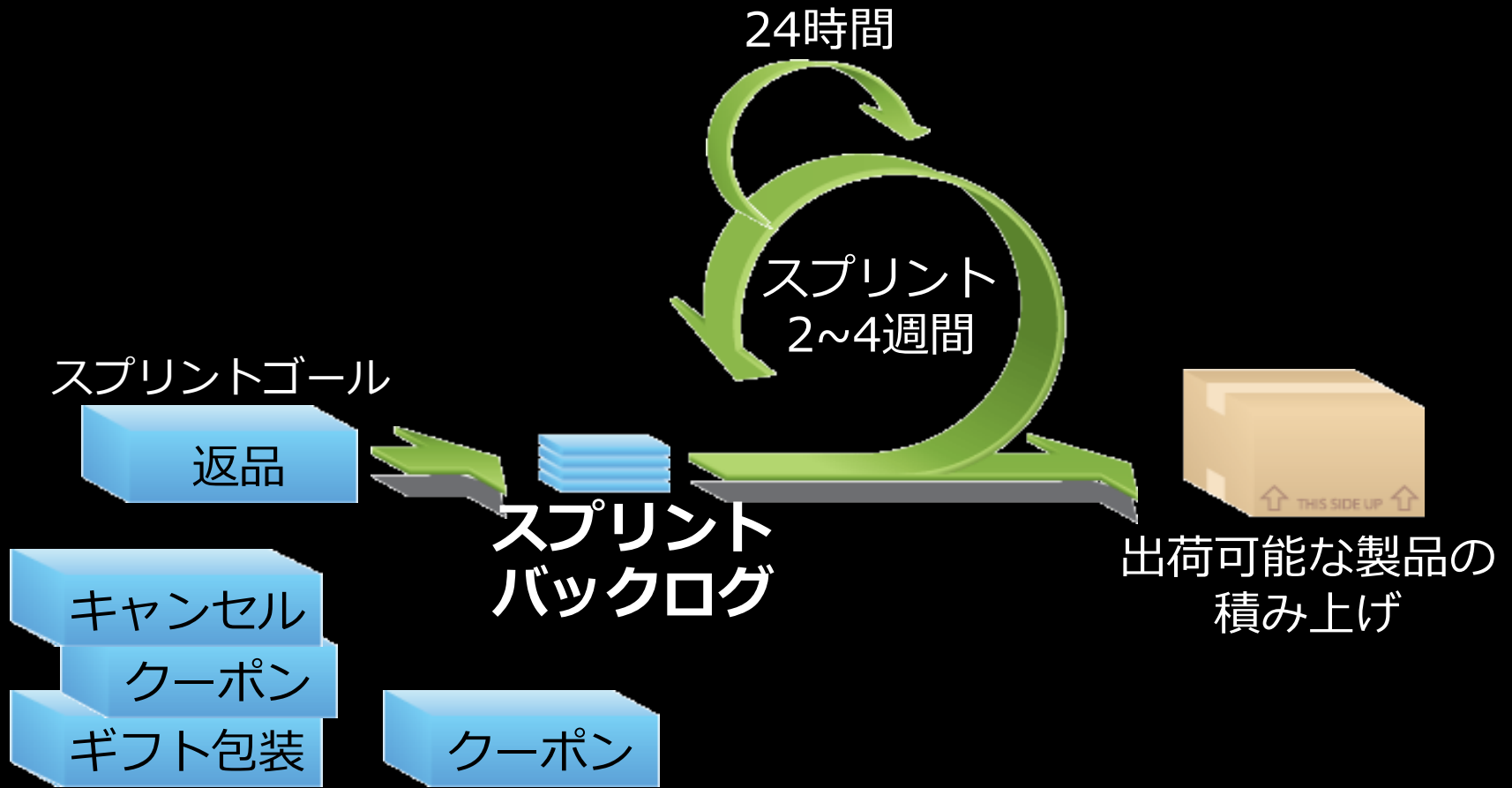
## 儀式

- スプリント計画
- スプリントレビュー
- スプリント振り返り
- デイリースクラム

## 道具

- プロダクトバックログ
- スプリントバックログ
- バーンダウンチャート

# Scrumの流れ



プロダクトバックログ



# WFでありがちな話



要件定義は順調です



〇〇設計は順調です



開発は遅れてますが、挽回可能です



結合試験で重大な問題が出ています



リリースできません



**これで顧客の信頼を得られるのか？**

アジャイルで大事なこと  
= **透明性の確保**  
= **いつでも状況が分かる**



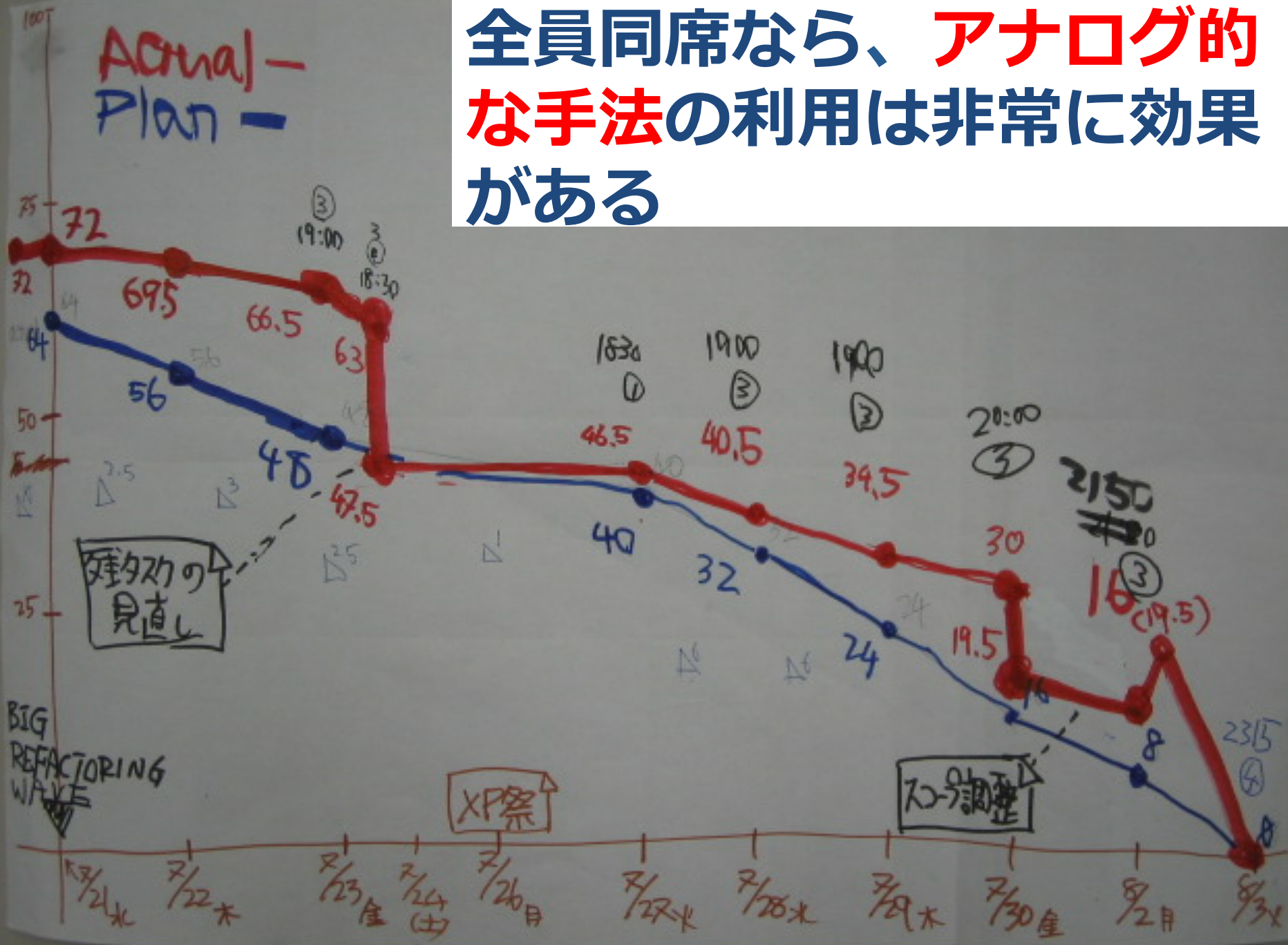
**透明性はチーム内だけが大事？**

ツールを使う背景

アジャイルな開発の原則は、顧客を含め全  
員同じ場所で働くこと（**全員同席**）



# 全員同席なら、アナログ的な手法の利用は非常に効果がある



しかし**全員同席は難しい**



多くの場合、開発チームが**複数の拠点**にあったり、場合によっては**お客さんも遠方**にいる場合もある



こういうケースでは

**ツールのサポートが必須**





# TRAC公開の目的と範囲

# 目的

## 情報の一元化

誰でも最新の情報が入手できる。正しい情報は一か所に

## 信頼の構築

すべてを明かすことはお互いを信頼すること

## 勇気が出せる場

価値を実現するためには、全ての問題を全員で解決しにいく勇気が必要



**何を見せるか？**

要求  
タスク  
コミュニケーション  
ドキュメント  
ソース

プロジェクトの  
**成功に必要なものは**  
全部見せよう！

**操作**

- 要求を作成
- タスクを作成
- ストーリーを作成
- バグを作成

**バックログ**

プロダクトバックログ  
スプリントバックログ:

第2スプリント

**チケット**

- 未解決チケット
- 未解決チケット (バージョン別)
- 未解決チケット (マイルストーン別)
- 若手中の未解決チケット (担当者別)
- 若手中の未解決チケット (担当者別, 説明文付き)
- 全チケット (マイルストーン別, 解決済みも含む)
- 自分のチケット
- 未解決チケット (自分のチケットを優先して表示)

**WIKI**

- 最近更新されたページ
- CamelCase
- InterMapTxt
- InterTrac
- InterWiki
- PageTemplates
- RecentChanges
- SandBox
- TOPICS
- TitleIndex

<input type="checkbox"/>	#163	画面アサインを作成する
<input type="checkbox"/>	#172	受講生はスクールからのお知らせの未読・既読を把握することができる
<input type="checkbox"/>	#173	受講生は講師からのお知らせの未読・既読を把握することができる
<input type="checkbox"/>	#174	受講生は未提出の課題の有無をトップページで把握することができる
<input type="checkbox"/>	#175	デバック環境を整える
<input type="checkbox"/>	#208	携帯サイトにおいて、3名以上の担当講師名は省略されて表示される
<input type="checkbox"/>	#2	資格認定試験日程のMyページカレンダーへの追加
<input type="checkbox"/>	#12	事務課からの認定試験データをシステムに取り込むことができる
<input type="checkbox"/>	#13	Eラーニングシステムで資格認定試験情報を見ることができる
<input type="checkbox"/>	#14	Eラーニングでは担当講師が資格認定試験情報を画面に表示するか否かを設定することができる
<input type="checkbox"/>	#15	講師が入力した認定試験日と事務システムからの認定試験日が異なる場合は講師に通知することができる
<input type="checkbox"/>	#3	レポート出題通知機能の機能追加
<input type="checkbox"/>	#16	講師向け画面で課題を受講生が参照する画面形式で閲覧することができる
<input type="checkbox"/>	#17	課題提出の際の締め切りメールを送信するか否かについて講師が設定することができる
<input type="checkbox"/>	#18	課題公開お知らせメールについては送信するか否かについて講師が決定することができる
<input type="checkbox"/>	#38	資料公開お知らせメールについては送信するか否かについて講師が決定することができる
<input type="checkbox"/>	#4	講義の受講学期を(前期、後期)から、4半期表示に変更する機能追加
<input type="checkbox"/>	#19	各講義の授業学期表示は4半期形式(1Q-4Q)で表示される
<input type="checkbox"/>	#5	受講生向けおよび講師向けEラーニング画面を事務職員が閲覧できる機能
<input type="checkbox"/>	#24	事務職員の各種操作は、記録が残される(ログを残す方法を調査する)
<input type="checkbox"/>	#20	職員は、任意の講師の権限で管理者画面を表示することができる
<input type="checkbox"/>	#21	職員は、任意の受講生の権限でEラーニングシステムを操作することができる
<input type="checkbox"/>	#22	事務職員は、キーワードで検索して、該当する講師の一覧を得ることができる

# 要求の一覧と優先順位を共有

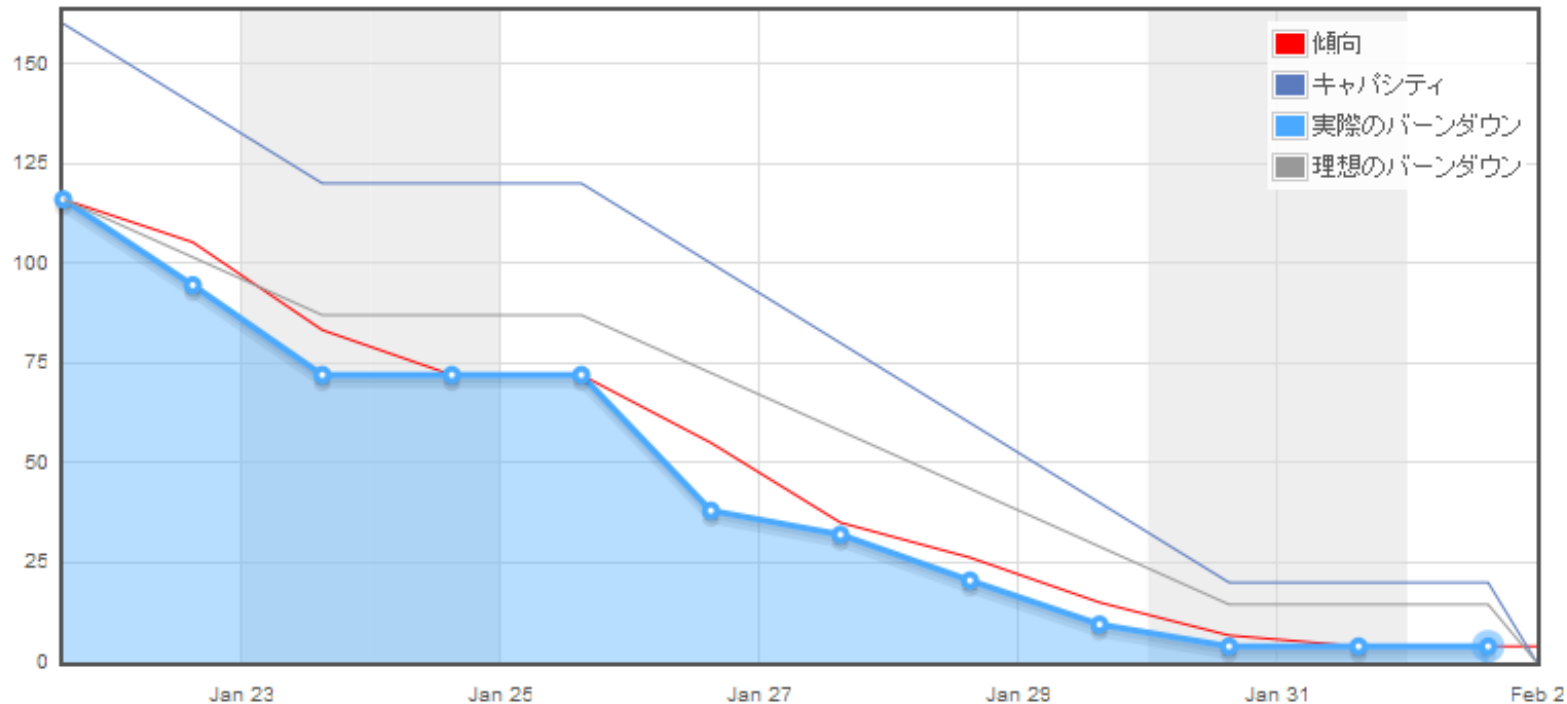
# スプリントバックログ for 第2スプリント (67 of 67 items)

吉羽チーム

開始: 2010/01/21 15:00:00 終了: 2010/02/02 00:00:00 状況:

[スプリント詳細を見る](#)

スプリント バーンダウンチャート



凡例

- 要求
- ストーリー**
- タスク
- 受け入れ完了
- 完了
- タロース
- バグ

me

# もちろん予実も見せる

## DB定義変更手順

開発中にDBの定義を変更したい場合は、以下のような感じでやってください。

- 他メンバーも利用しているテーブルの変更等をする場合は、変更する旨を他メンバーに伝える。
- 変更したいテーブルのバックアップ(`pg_dump`)をとっておく。取得したらローカルに落としておき、サーバ上からは消しておく。
- 単純なカラムの追加や削除程度なら、`ALTER TABLE`等で普通に変更する。
- プライマリーキーを変更したい場合は、テーブルを作り直す必要がある(らしい)。
  - `[SVN_ROOT]/sandbox/var/app/prototype/modules/C/actions/DBInstallerAction.class.php` の定義変更したいテーブルの記述を修正する。  
新規に作成する場合は他に代わって新規に書く。
  - `[SVN_ROOT]/sandbox/var/app/prototype/data` にテーブル名.csvのデータファイルを用意する。  
(データが空でもいい場合は必要ない)
  - `[sandboxのURL]/index.php?module=C&action=DBInstaller` を表示し、テーブル名を入力してsubmit。  
==>DROP TABLEしてCREATE TABLEします。
  - 処理が終わったら正しく作成できたか確認する。
- テーブル変更が思った通りにできたら、`DB_DataObject`を作る。
  - 開発webサーバーで、下記を実行する

```
php /usr/share/pear/DB/DataObject/createTables.php /var/tmp/app/DB_DataObject.ini
```

09/02/27追記

dev03なら

```
php /usr/share/pear/DB/DataObject/createTables.php /var/app/DataObjects/C/configs/DB_DataObject.ini
/var/app/DataObjects/C以下に直接作ってもらえます。
```

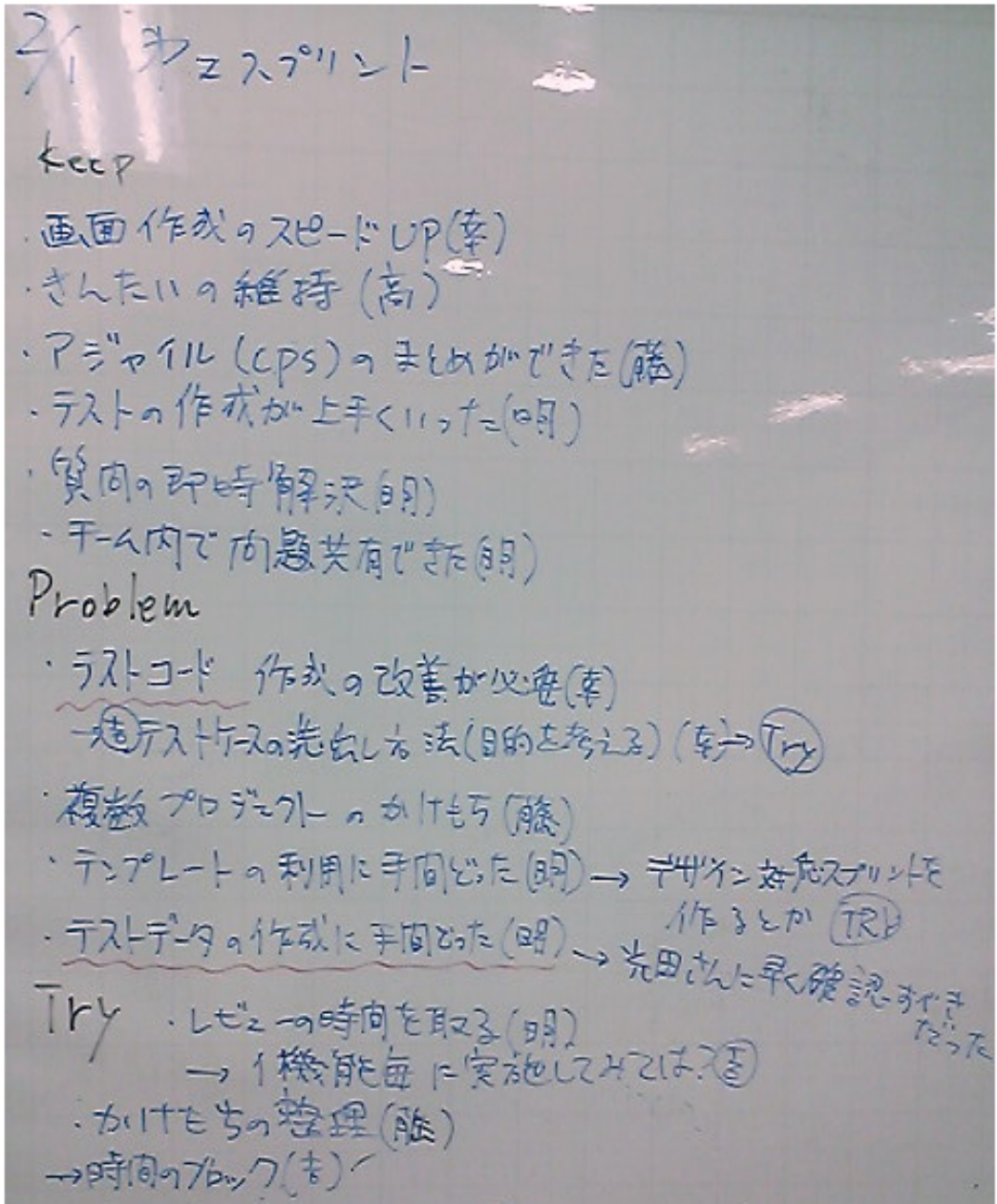
- `/var/tmp/C/` 以下に`DB_DataObject`ができるので、ローカルに落として、動作確認。
- 動作確認OKだったらtrunkへコミット。
- `[SVN_ROOT]/doc/DB定義書/テーブル定義書.xls`を更新する。更新履歴も書く。

[このページを編集する](#)[ファイルを添付する](#)[このバージョンを削除する](#)[このページを削除する](#)

異なるフォーマットでダウンロード:

テキスト

# 仕様や手順書



# 内部での改善検討の結果



## 朝会

毎日: 10:30から 月曜日および木曜日は箱崎。それ以外の曜日はSkypeにて実施。時間は15分

### 第1Sprint

- [会議/朝会/20100106](#)
- [会議/朝会/20100107](#)
- [会議/朝会/20100108](#)
- [会議/朝会/20100112](#)
- [会議/朝会/20100113](#)
- [会議/朝会/20100114](#)
- [会議/朝会/20100115](#)
- [会議/朝会/20100118](#)

### 第2Sprint

- [会議/朝会/20100119](#)
- [会議/朝会/20100120](#)
- [会議/朝会/20100121](#)
- [会議/朝会/20100122](#)
- [会議/朝会/20100125](#)
- [会議/朝会/20100126](#)
- [会議/朝会/20100127](#)
- [会議/朝会/20100128](#)
- [会議/朝会/20100129](#)
- [会議/朝会/20100201](#)

### 第3Sprint

- [会議/朝会/20100202](#)
- [会議/朝会/20100203](#)
- [会議/朝会/20100204](#)
- [会議/朝会/20100205](#)
- [会議/朝会/20100208](#)
- [会議/朝会/20100209](#)
- [会議/朝会/20100210](#)
- [会議/朝会/20100212](#)
- [会議/朝会/20100215](#)
- [会議/朝会/20100216](#)

### 第4Sprint

- [会議/朝会/20100217](#)
- [会議/朝会/20100218](#)
- [会議/朝会/20100219](#)

ryuzeeとしてログイン中 | [ログアウト](#) | [ユーザ設定](#) | [ヘルプ/ガイド](#) | [Tracについて](#)

<b>Wiki</b>	<a href="#">タイムライン</a>	<a href="#">ロードマップ</a>	<a href="#">リポトリブラウザ</a>	<a href="#">チケットを見る</a>	<a href="#">チケット登録</a>	<a href="#">検索</a>	<a href="#">カレンダー</a>
	<a href="#">スタートページ</a>	<a href="#">ページ一覧</a>	<a href="#">ページ履歴</a>	<a href="#">最終更新</a>	<a href="#">Rename page</a>		

2010/01/06

## 太郎

### 昨日やったこと

- 今後のスケジュールの確認
- 携帯サイトのストーリー確認/見様ゲーム実施/第1スプリントタスク分割
- 研修参加
- 開発環境準備(必要ツールインストール/ファイル転送)  
※ローカルで画面が確認できるところまで完了

### 今日やること

- 開発環境準備(最新ソースの取得など)
- 第1スプリントの作業分担

### 困っていること

- 最新ソース取得時にEclipseが止まってしまい中々作業が進まない状態です。
- 体調不良のようなので、今日は早めに失礼します。

太郎  
昨日やったこと  
今日やること  
困っていること  
次郎  
昨日やったこと  
今日やること  
困っていること  
三郎  
昨日やったこと  
今日やること  
困っていること

## 次郎

### 昨日やったこと

- 今後のスケジュールの確認
- 携帯サイトのストーリー確認/見様ゲーム実施/第1スプリントタスク分割
- 研修参加
- 開発環境準備(必要ツールインストール/ファイル転送)  
※動作確認未完了

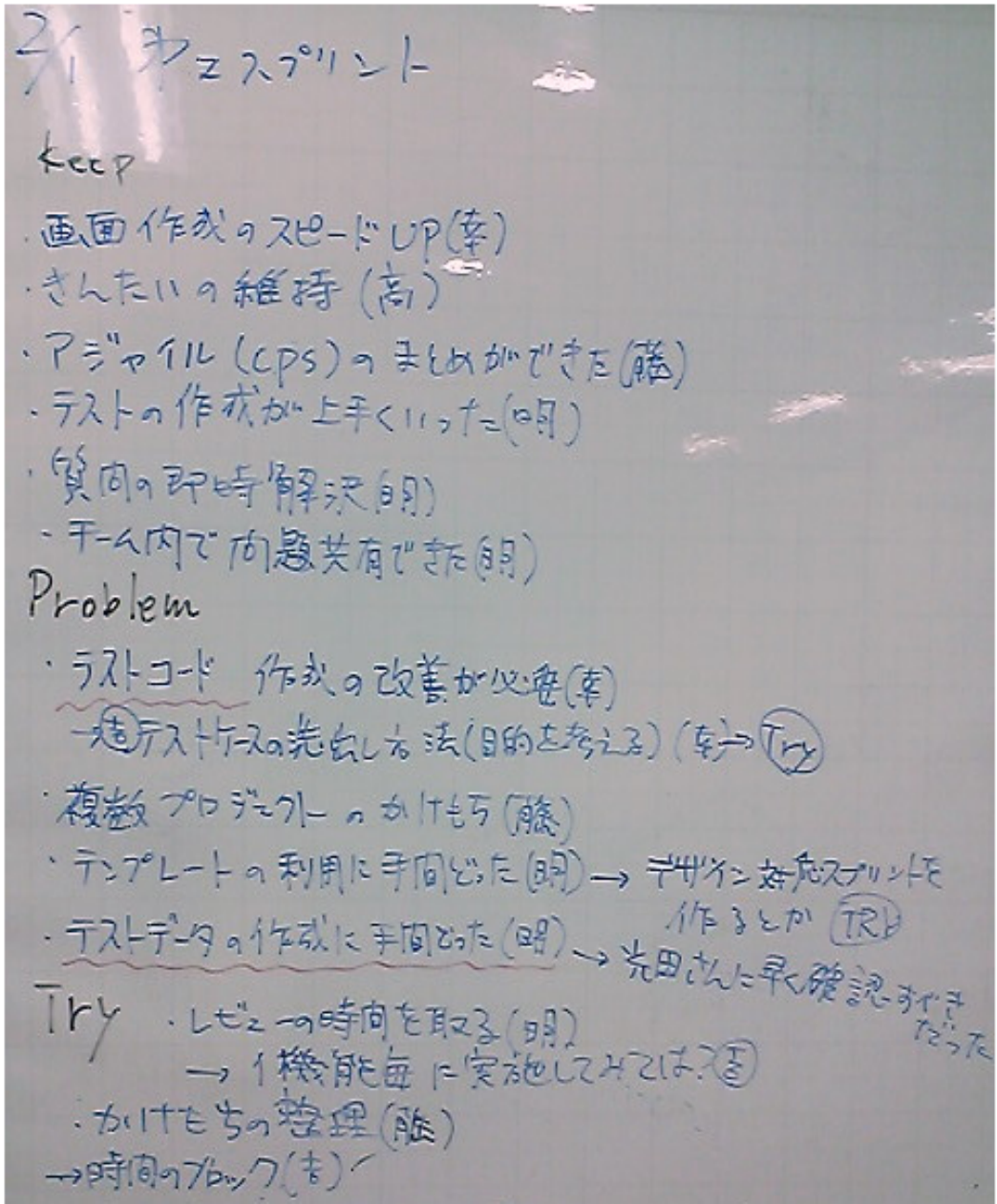
### 今日やること

- 開発環境準備(最新ソースの取得など)
- 第1スプリントの作業分担

### 困っていること

- 第1期開発分についてほとんど何も知らないため、イメージが掴みにくい

# TRAC運用のポイント



# 資料の体裁に こだわる必要は ない。

## 資料は動かない

# 毎日チケットを見て 更新すること

54. SKUPINA JIZDENKA  
GRUPPENRHEISCHEN  
I/GUILTIG 21.07.2008-20.09.2008  
PRÁHA-MOL. EBOVICE  
12912  
Ceska drzba, a.s.  
Svob. od DPH 970  
57236 21.07.08 08:00

DO EINWACHSNER  
DO KINDER 6-13 J.  
DO KINDER 4-5 J.  
DO JUNG  
DO ALTE

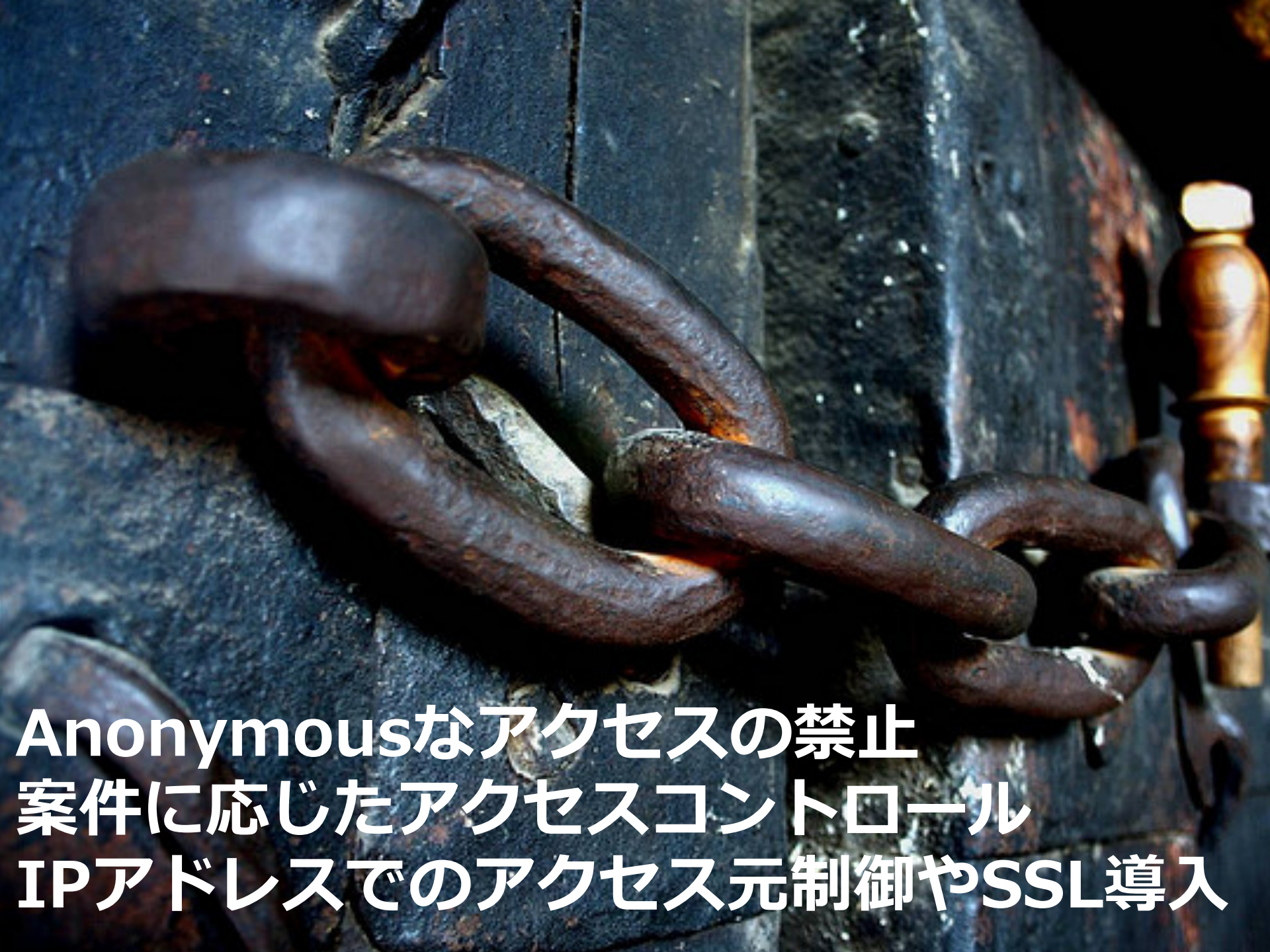
OKR 444456,00  
K 444456,00  
180700E/B99ZARL0AS

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----



チケットは  
定期的に**棚おろし**  
すること

**放置チケットの数**  
**=プロジェクトの**  
**健康状態の悪さを**  
**示す**



**Anonymousなアクセスの禁止  
案件に応じたアクセスコントロール  
IPアドレスでのアクセス元制御やSSL導入**

# よくある質問

まずいこと書いてあったら困るじゃん？

→ **隠すのが一番まずい**、ということに気付くべき。

能力がばれる

→ 能力ないのを隠して進めてプロジェクトうまくいくのかな？

上司がいやがる

→ **上司より顧客の成功**を考える。

ご清聴ありがとうございました。

より詳細な情報は

<http://www.ryuzee.com/>

をご参照ください。

Thank you.





# おまけ

いつでもTracを使えるように、iPhoneアプリも構築中。

※いつ発表できるかは不明w





# 利用させていただいたリソース

- P1 <http://www.flickr.com/photos/nicolas-hoizey/2693162677/>
- P2 <http://www.flickr.com/photos/adforce1/2539903964/>
- P3 <http://www.flickr.com/photos/royskeane/413103429/>
- P4 [http://www.flickr.com/photos/arthur\\_chapman/3855590323/](http://www.flickr.com/photos/arthur_chapman/3855590323/)
- P5,6 By Mike Cohn, Mountain Goat Software.
- P9 <http://www.flickr.com/photos/kwazar/2289418010/>
- P10 <http://www.flickr.com/photos/nrifai/4942948414/>
- P14 <http://www.flickr.com/photos/coyotejack/2273593999/>
- P16 <http://www.flickr.com/photos/batega/1596898776/>
- P19 <http://www.flickr.com/photos/opoterser/3085177911/>
- P20 <http://www.flickr.com/photos/ancawonka/65927497/>
- P15 <http://www.flickr.com/photos/elizabethmartinphoto/4159228300/>
- P13 <http://www.flickr.com/photos/kakutani/2761992149/>
- P28 <http://www.flickr.com/photos/alwaysbecool/2796977195/>
- P29 <http://www.flickr.com/photos/peripathetic/2786645575/>
- P30 <http://www.flickr.com/photos/visualparadox/3541480021/>
- P32 <http://www.flickr.com/photos/meganelizasmith/4096564203/>
- P33 <http://www.flickr.com/photos/oberazzi/318947873/>